



## 信頼される学校づくりを～学校評価の分析から～(児童アンケート)

毎年、教職員や保護者と同様に六郷小全児童に学校評価のためのアンケートを実施しています。今年度も1月下旬に実施をしました。その結果を分析し、これからも児童の思いを学校運営に活かしていきます。

### 令和6年度 学校評価(児童アンケート)集計結果

	評価項目	評価	今年度
			昨年度
1	学校が、楽しいですか。	A	3.3
			3.3
2	クラス(学年)に、仲良く遊ぶ友達がいますか。	A	3.6
			3.6
3	困ったときに、相談ができる友達がいますか。	A	3.2
			3.4
4	クラスみんな、仲良しだと思いますか。	A	3.3
			3.3
5	学校の授業が、楽しいですか。	A	3.3
			3.3
6	学校の授業が、わかりますか。	A	3.4
			3.5
7	先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいますか。	A	3.8
			3.8
8	困ったときに、相談ができる先生がいますか。	A	3.1
			3.3
9	授業(勉強)でわからないことがある時は、先生や友だちに聞いていますか。	A	3.3
			3.2
10	授業中に、意見を言ったり、質問をしたりしますか。	A	3.2
			3.1
11	学習に、意欲的に取り組んでいますか。	A	3.2
			3.1
12	宿題を忘れずにしていますか。	A	3.3
			3.3
13	宿題の他にも、家庭で自主学習(塾や家庭教師をのぞく学習)をしていますか。	B	2.3
			2.5
14	家の人と、学校の様子を話していますか。	A	3.2
			3.3
15	学校からの「たより」や通知(連絡など)を、家の人に渡していますか。	A	3.7
			3.7
16	地域の人と出会ったら、あいさつをしていますか。	A	3.7
			3.8
17	そうじや係など、当番の仕事がしっかりできていますか。	A	3.6
			3.7
18	学校のきまりや約束ごとが、守れていますか。	A	3.3
			3.3
19	もしあなたが悪いこと(まちがった行動)をしたら、先生から注意されると思いますか。	A	3.8
			3.8
20	明日の学校での準備(持ち物・宿題など)を、前の日にしていますか。	A	3.4
			3.6

各評価をポイント化して表示。Aが4.0 Bが3.0 Cが2.0 Dが1.0として平均点を算出。  
総合評価についてはAは3.1以上 Bは2.6～3.0 Cは2.5以下とした。

## 学校評価（児童アンケート）の考察（児童数79）

### ①A 評価の項目

○20項目中19項目がA評価となりました。子供たちが概ね安心して快適に学校生活が送れていることが分かりました。日頃から全教職員で指導・支援をすることを心がけてきた成果であると感じています。これに満足することなく、引き続き丁寧な指導・支援をしていきます。

### ②B 評価の項目

B評価は「13 宿題の他にも、家庭で自主学習（塾や家庭学習をのぞく学習）をしていますか。」の1つだけでした。

### ③成果

9「授業（勉強）でわからないことがある時は、先生や友だちに聞いていますか。」

10「授業中に、意見を言ったり、質問をしたりしますか。」

11「学習に、意欲的に取り組んでいますか。」

以上の3項目については、昨年度より評価が上がる結果となりました。いずれも学習に対し、前向きな姿勢が表れていると捉えています。授業では、自分に合った方法で学習方法（一斉学習、グループ学習、個人学習など）や使用教具（タブレット、書籍・資料集など）を選んだり、班の人と話をしながら考えていく協働的な学習をしたりと、様々な学習活動を行っています。また、ICT機器の使用にも慣れてきており、自分の考えを表現する方法を日々学習できています。今後も、児童一人ひとりに合わせた学びの方法を拡げていき、意欲的に学習に取り組めるような授業づくりをしていきます。

### ④課題と改善策

昨年度と同様に「13 宿題の他にも、家庭で自主学習（塾や家庭学習をのぞく学習）をしていますか。」がB評価となりました。また、ポイントが昨年度の2.5から2.3へと若干ではありますが下がってしまいました。宿題は8割以上の児童が毎日忘れずにやってきています。しかし、宿題として自主学習が出ているため、それ以上のことは自主学習としてやってこない現状があるのではと分析しました。家庭での自主学習を定着させるためには、学習の仕方を変える必要があると考えます。そこで、

①自主学習を宿題としてではなく、宿題の日と自主学習の日を分ける。

②自主学習強化週間を設定し、保護者のご協力をいただきながら自主学習の内容や時間をチェックする。

③家庭学習の手引きを活用して児童が興味をもち、学習できる環境を作っていく。

などの取組を検討し、実施していきたいと考えています。

家庭での学習については、保護者の皆様のご協力が必要です。

ぜひ、これからもご支援をよろしく申し上げます。

